

# Invasion of the MOTUs! (Or the 0.0000001%)

[Dr. Greer's Blog](#)

published May16, 2012

## モツ (=世界の主人たち) の侵略! (200 - 300 人による地球支配)

[グリア博士のブログ](#)

2012年5月16日発表

スティーブン・M・グリア

ハリウッドも大衆文化も 'エイリアンの侵略' に夢中である。しかし、なぜ彼らはわざわざ侵略などするのだろうか？

宇宙には生命、水、鉱物を持つ数十億の惑星がある。数十億の人間がひしめき、それらがイデオロギーのことで争い、数千発の熱核兵器で武装している - こんな惑星をなぜ侵略するのか？！

実際には、ET 文明は我々地球人の敵対行為とそれが宇宙への脅威となる可能性を懸念しているのである - その逆ではない。

地球人が数億の同胞を殺戮してきた実証済みの歴史がある - そして今や極秘計画は、核兵器のみならず、光よりも速く進むいわゆるスカラー兵器または縦波電磁気兵器を保有している。これらの兵器は、ET 宇宙機を追跡し標的にするために使用されているのである。

本当の権力（議会やホワイトハウスにあるそれではない）を持つ隠れた世界は、モツ=世界の主人たち (Masters of the Universe - MOTUs) の領域である - 彼らは何よりも絶対権力を渴望している。

金 (money) はその権力を誇示するためのシンボルであり、手段にすぎない。

そしてヘンリー・キッシンジャーが言ったように - 彼はおそらく知っていただろうが - 権力は究極の媚薬なのである。

上位 1 パーセントについて語られることは多い。結構なことだ。しかし本当の問題は 1 千万分の 1、すなわち今や全世界の純資産の半分以上を支配している 200 - 300 人とその家族、および彼らの企業にある。

この軍事/産業/研究所/企業/金融/エネルギーの複合体は、ワシントン D.C. および

他のあらゆる国家中枢を牛耳っている - だから、政治家たちがその飼い主の手を噛むことはありそうにない。

UFOの秘密と公安国家(National Security State)が強く結びついている理由は、これらのモツが UFO の実在性を認めてしまうと、先進的エネルギー、推進、物理学というパンドラの箱を必ず開けることになるからである。このパンドラの箱が開くと、大手石油会社、巨大石炭関連産業、原子力発電は完全に時代遅れとなる。UFOとは、新物理学(New Physics)の曖昧な言い換えにすぎない。UFOは未確認でもなく、従来の空気力学的方法で‘飛行’しているのでもない - しかし、まぎれもない物体である。一部の UFO 目撃は ET 宇宙機を見たものである。しかし多くの場合 - おそらく大部分は - 1940年代から開発されている、地球製の反重力装置である。

ここに 500 兆ドルのジレンマが存在する：もしモツとメディアにいるモツの追従者たちが、この新物理学のことを大衆に知られてしまうと、人々はマクロ経済の奴隷状態からの解放を要求するだろう。その結果、これらのモツが持っている相対的支配力および権力は、まさしく人々へと分散することになる！

インド、ラテンアメリカ、アジアのあらゆる集落が、エネルギー装置を持つことを想像してほしい。その装置は、ゼロポイント・エネルギー場、量子真空、またはディラックの海 - それを何と呼んでもよいが - からエネルギーを引き出すことを可能にするのである。世界中が発展するだろう - それも有機的に、汚染も貧困も伴わずに - また集権的に管理されるオイルマネーシステムも、大手石油企業も、集中的設備もなしに - なによりも、モツのいない世界である！

だから、世界は‘エイリアン’によって侵略され、消耗させられているのではない。それをしてるのは、これら人間嫌いの性癖を持ち、社会病質者であるモツなのである。

数年前、私がライト-パターソン空軍基地の高官に話したように、‘もしも’ ET たちが地球を手に入れたかったならば、それは我々が最初の原子爆弾を爆発させた 1945 年頃に完了していただろう。光よりも速く移動できるなら、宇宙の片隅にある我々の小さな場所を占領するのは容易なことだ。しかし、ET はそうすることに興味もなく、意図も持たず、その必要もない。そんなことはまったく馬鹿げている。彼らが我々から必要とするのは、我々の平和と協調のみである。

だから、ET たちについて心配しないでほしい：ハリウッド、CIA、ロッキード・マーチンは、人々に ET を恐れてほしいかもしれない。彼らは間もなく、我々は ET たちを恐れるべきだと‘証明’するために、偽旗作戦を始めることさえするかもしれない。しかし実際には、世界を侵略し、ワシントンに墮落させ、UFOの秘密を冷酷にも強行し、これらの地球を救う新エネルギーおよび推進の技術を隠しているのは、モツ=世界の主人たちなのである。

我々すべてが力を合わせ、真実を公開し、これらの新しい科学を公の場に引き出すことにより、我々は地球上に新しい文明をつくり出すことができる。モツは、騙し、墮落、冷酷非道、そして大衆の無関心と負担のみによって支配する。しかし、我々がひとたび地球規模で覚醒すると、そのときは本当に新時代が来る。

(訳： 廣瀬 保雄)